はじめに

この冊子を手に取ってくださった皆様は、これから始まる犬との暮らしにどんな期待を持っておられますか？

「一緒に散歩できたら、いい運動になるかな」「子どもの頃から犬とずっと一緒だったから、犬のいない生活なんて考えられない」「不幸な動物を助けたい」等々、人によって犬をパートナーに選ばれた理由は様々だと思います。でも、犬を迎えたいと思ったすべての方の共通項は「犬が好き」につきるのではないでしょうか。そして、「一緒に旅行したい」「ドッグスポーツにチャレンジしたい」「友だちをたくさん作りたい」など犬との暮らしを具体的にイメージするのは楽しいものです。

しかし、犬は、人間の言葉を話さない動物です。人間の表情や口調である程度の意思疎通は出来ても、人間の話すことを一言一句そのまま理解することは出来ません。そのため「よく吠えて近所迷惑になっている」「引っ張る力が強くて散歩が大変」「トイレをなかなか覚えない」という困りごとに直面したときどうしていいのかわからない飼い主様もおられると思います。家庭や社会での正しいルールを犬に教えてあげたいけれど「ほめてしつける育て方って、どうすればいいの？」と疑問に思う方もおられるのではないでしょうか。

そんなときに少しでも飼い主様のお役に立ちたいと願って、多くの方々のご協力のもと、この冊子が完成しました。犬がお家にやってきたその日からの最低限必要な情報をまとめましたので、迷ったときにはまずヒントを探してみてください。皆様のもとに家族の一員として迎えられる犬との「絆」が、きっと、深く、強いものになることでしょう。

平成24年３月

公益社団法人　日本動物福祉協会
理事長　山下　眞一郎

【愛犬の一生】

犬は成長するに従って、身体や行動が変化します。
その時期に応じた生活環境等を提供し、犬が快適に
過ごせるよう手をさし伸べてあげたいものです。

送りじたく

○ 適切な介護
○ 最期まで看取る
☆脚や視覚や聴覚、身体的機能が低下

生まれたての子犬

幼犬（社会化期）

○ 社会経験をさせる
○ 予防接種をする
☆知らない人や物に対し好奇心と不安を交互に抱く

3ヶ月

老犬

10〜12年

老いじたく

○ 無理のない散歩
○ 定期的な健康診断
☆運動機能が低下

保育期

○ 散歩を習慣づける
○ 人との関わりを教える
☆永久歯に生え変わる
☆運動機能が急速に発達
☆甘噛み
☆破壊行動
☆ムダ吠え

熟年犬

7年

若齢犬（問題表面化期）

○ 十分な散歩
○ こまめな手入れ
☆落ち着いてくる

○ 生後半年をめどに
不妊・去勢手術を考える
☆性成熟期を迎える

1〜1.5年

成長期

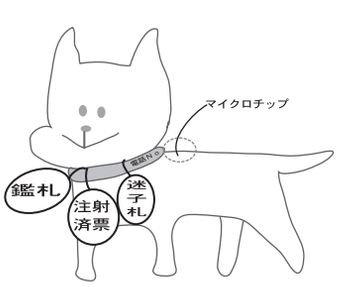
成犬（成熟期）

【もくじ】

愛犬の一生 …… 2
お家にやってきた …… 4
犬のニーズ …… 6
飼育場所 …… 8
クレートケージの活用 …… 10
トイレトレーニング …… 12
食餌 …… 14
健康管理 …… 16
犬種辞典 …… 18
犬語辞典 …… 19

スキンシップ …… 20
お手入れ …… 22
ブラシ・歯磨き・爪切り・シャンプー
しつけ …… 24
社会経験 …… 26
あまがみ …… 28
破壊行動 …… 30
跳びつき …… 31
散歩に行こう …… 32
ムダ吠え …… 36

まいご対策 …… 38
飼い主チェック …… 39
緊急災害時 …… 41
同行避難袋チェックリスト
健康データー
迷子犬チラシ …… 43



お家にやってきた

今日家に着いてから始めること

譲渡会などでたくさんの人と出合って、とても疲れています。

今日の気構え

お家に到着したら「早く抱っこしたい遊びたい」と家族はワクワクしていることと思います。
しかし新しい環境にストレスや不安を感じています。まずは環境に慣らせるためにもゆっくり休ませましょう。

1 家についたらまず飲み水を与える。

緊張と車中移動で水分を必要としています。

○ たっぷりと水を飲ませる。
○ 新鮮な水がいつでも飲めるようにする。
○ 牛乳は下痢をするので与えない。

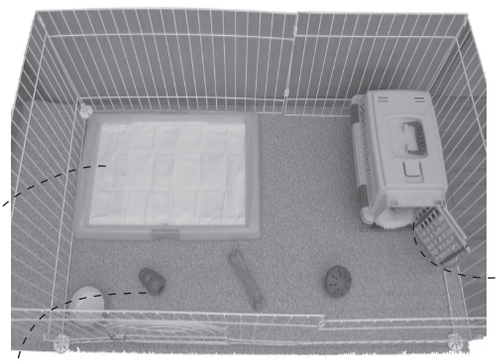
2 ゆっくり休ませる

特に子犬は
一日約15時間くらい睡眠をとります。

○ 寝ている時に触らない
○ 無理矢理に起こさない

【犬のニーズを満たす p5】

3 飼育場所



○ 飼育場所を
つくる p8

○ クレート
ケージの活用 p10

○ エネルギーを発散させる p6

○ トイレトレーニングを始める p12

---

4 食餌を与える

○犬の成長に合わせた食餌を与える p14

最初はドッグフードが良い。

犬が落ち着いて食べられるように、水・食餌は
ハウス・犬小屋の中で与える。

---

5 初めての日のお手入れ

○スキンシップにつとめる p20

匂いや汚れが気になるようなら
ホットタオルで拭く程度にする。

シャンプー・トリミングなどは肉体的に負担をかける
ので、開始時期は獣医師に聞くと良いでしょう。

犬のニーズ

犬のニーズを満たすことは犬と生活する全ての基本です。

犬を正しく理解する

犬のニーズ基本

1 適切な環境
2 エネルギー発散
3 健康管理
4 適切な食餌
5 性的な本能
6 社会的な関わり

一つでもニーズが正しく
.....満たされないと....

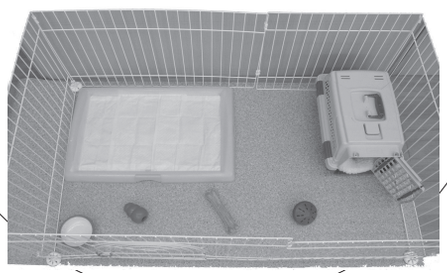
○ 欲求不満

どこかで発散しようとする
↓
家庭生活で
やって欲しくない行動
↓
↓

○ 問題行動出現
↓
ニーズを満たしましょう

1 適切な環境 飼育場所 p 8

・犬にとって居心地の良い生活場所を用意する。



2 エネルギー発散

中にフードが入る物

噛むための物

・本能を満足させエネルギーを発散できる遊びを用意する。

3 健康管理 p 16

・日頃から犬の様子を観察し適切な医療を受ける。

4 適切な食餌 p 14

・バランスの取れた食餌を与える。

5 性的な本能 p 17

・性的欲求自体を取り除くため不妊去勢手術をうけさせる。

6 社会的な関わり

・犬が社会に受け入れられるようつとめましょう。

飼育場所

犬が安心でき、落ち着ける場所を用意しましょう。

家に来てから数日は家族の側で飼育すると、犬も安心して暮らし始めることができます。
屋外飼育する場合は各種予防接種後に獣医師に相談してからにしましょう。

1 屋外飼育

○囲いのない、道に面した刺激の多い所は避ける。
○日光が一日中当たらない所は避け、健康に配慮する。
○夜間、雨、雷、寒暖の激しい時期などは玄関・納屋などの屋根のある屋内に移動する。
○夜間は屋内でクレート等に入れると健康管理、ご近所への配慮、問題行動の予防に役立つ。

【クレートと犬小屋との違い】
クレートは入口の戸を締めて管理でき、持ち運びできます。

2 ハウスの種類

クレート

丈夫なプラスチック製の箱状のハウスです。多様な場面で使えます。

ケージ

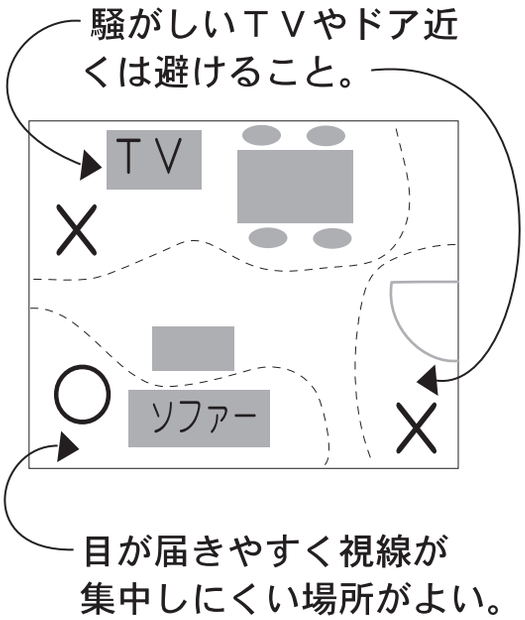
天井のある網目のハウスです。

サークル

天井のない金属製の柵です。トイレを覚えると不要になることが多いようです。

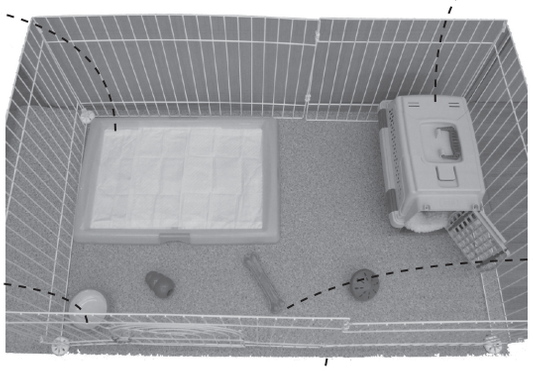
3 屋内飼育

最適な犬の居場所は飼い主の目が届き、犬が落ち着くリビングの隅などです。



- ○ ハウスはお留守番の時や休ませたい時に使う。
- ○ ハウスに入れっぱなしにしない。
- ○ いつも清潔にする。

【屋内での設置例】



トイレ
・犬の身体より一回り大きいサイズを用意

クレート
・トイレから離して置く
・扉は開けたままにし、中に毛布などを敷くと安心して休む事ができる

水入れ
・重くて深みのあるもの

おもちゃ
・退屈防止
・お留守番の対策

サークル
・トイレトレーニング用として利用し、入れっぱなしにするのではなくお留守番用として使用

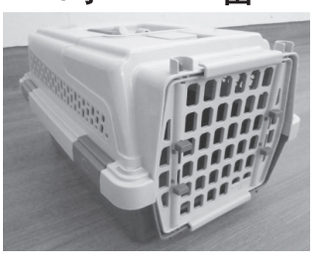
クレート・ケージの活用

日常生活・災害時に便利です。

室内

クレート・ケージは片方に犬が出入りするドアがついています。犬の視線をある程度遮ってくれるので、中で落ち着くことができます。ハンドルがついていると持ち運びもできます。

- ○短時間の留守番
- ○食事中
- ○来客時
- ○少し目を離す時
- ○夜間の居場所



移動

動物病院 トリミング

待合室・入院時や宿泊などの時に慣れておけばストレスが軽減できます。

車・電車の中

運転に支障がなく安全管理ができます。また逃走防止にも役立ちます。

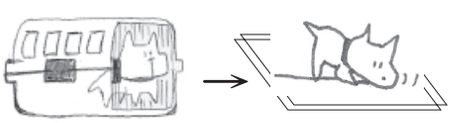
災害時

安全に避難ができ避難場所への受け入れの時にストレスが軽減し、犬も飼い主も安心です。

しつけ

トイレ トレーニング

犬の習性として、自分の寝床は汚したくないので、クレートの中では排泄を我慢します。



① クレートから出す
② トイレに連れていくを繰り返すと成功しやすくなります。

【クレートトレーニング】

1 大好きにさせよう

クレートの中で食餌を与えるとクレートが大好きになります。

2 扉を閉めてみる

食餌を食べている間にクレートの扉を閉めてみる。食べ終わったら扉を開ける。

3 入っている時間を長くする

食餌を詰めたコングやガムなど時間のかかる食べ物を与え、クレートに入っている時間を少しずつ延ばしていく。

＊気温、室温に配慮しましょう

- ○ クレートに長時間入れっぱなしにしない。
- ○ 罰として使わない。
- ○ 入れる前には充分運動させる。

サイズ選び

成長に合わせて、クレートの中で犬が方向転換でき、立ったり伏せたり、自然な姿勢で横たわったりできるものを選びましょう。

中で吠え続けたら

吠えたら出られると思わせない事が大切です。

吠え止むまで待つ
←
吠えなくなったところで外に出す

布を掛ける

落ち着かせるために布を掛けるのも良い方法です。

トイレトレーニング

家に着いたらすぐに排泄をしたがります。その時の成功が今後の成功につながります。

自宅で済ませる習慣に

散歩時に排泄を済ませようとするのではなく、できるだけ自宅で済ませる習慣をつけましょう。
屋外飼育の犬も自宅の敷地内で済ませてから散歩に行きましょう。

こんな時は自宅排泄の
習慣が役立ちます

- ○雨の日等悪天候時
- ○飼い主・犬の体調不良
- ○散歩が困難になった時
- ○公園など犬禁止地域
- ○ご近所迷惑予防

＊排泄させたくない場所でもよおしたら
直ちにその場から去るようにしてやめさせましょう。

トイレ以外の
場所で失敗した時

- ○ 大声で叱らない。
- ○ 大騒ぎしない。
- ○ 鼻先をつかんで
  床に押しつけない。
- ○ すぐに片づける。

失敗を叱ると隠れた場所でするなど
改善が難しくなります。

【トイレトレーニング】

最初は排泄に飼い主が立ち会い
場所を教えましょう。

1 観察

タイミング

サイン

・目が覚めたとき
・食餌や飲水のあと
・遊びや興奮のあと

・くるくる回る
・床をくんくんする
・急に部屋のはしっこに走る

2 教える

首輪とリードを使用

トイレに連れて行き、排泄を促します。

3 待つ

排泄しない場合、しばらくしてからもう一度トイレに連れて行く。

＊排泄しているところを見過ぎると緊張して排泄しないことがあります。

4 ほめる

成功したらすぐにほめる

ほめ言葉をかけ、ごほうびを与える。（P25）

＊ごほうび用のフード・おもちゃをトイレの近くに置いておくとほめるタイミングを逃しません。

5 清潔

トイレはいつも綺麗にしておく

食餌

犬の成長に合わせた食餌を選びましょう。

ドッグフードの選びかた

栄養バランスを考えると
ドライフードが基本です。

食餌の種類の比較

人の手間	犬の健康	食餌の種類
◎	◎	ドライフード
◎	○	モイストタイプ
△	◎	犬の栄養を知った上の手作り
△	×	残物

食餌回数

基本は朝と夕→２回

・・・・ただし・・・

生後5ヶ月まで→3回

成犬用フードへの切替え時期
(生後6～12ヶ月以上)から→2回

（個体差があるので獣医師に相談しましょう）

食餌量

○一日の量は各種メーカーのフード袋の裏の表示量を参考にして複数回に分けて与える。

○毎日どれぐらい食べているのか把握するために計量カップで量る。

○食べ残したり、食べ過ぎで便がゆるくなる場合は様子を見ながら加減する。

○年齢・体調に合わせる。

○太ってきたり、痩せてくる時は獣医師に相談する。

○ 食餌後はすぐに散歩・運動はさせない。

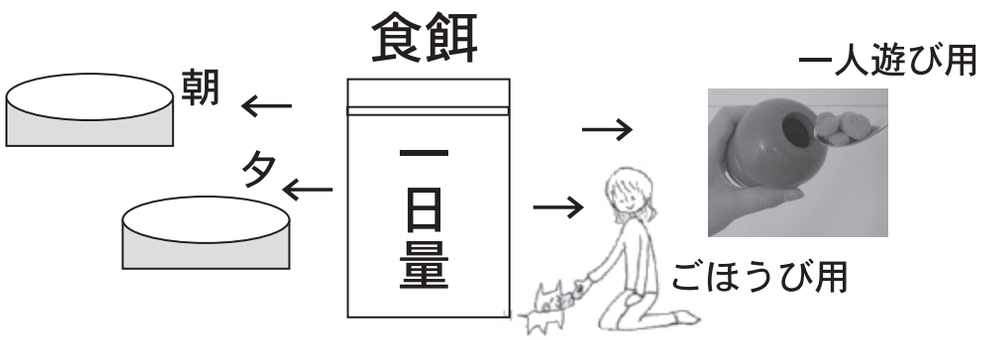
胃捻転に注意！

○ 食餌の済んだ食器は清潔に洗って片づける。

○ 食べないからと言って残したモノを
置きっぱなしにしない。

雨期・夏期には腐ります。

一日の食餌量から
ごほうび用に取り分ける方法



【食べさせてはいけないもの】

中毒やお腹を壊す原因となるため与えないようにしましょう

チョコレート　ぶどう/レーズン　ネギ類
人の食事やおやつ　高カロリー食品　牛乳
加熱した鶏の骨　魚の硬い骨
刺激物　マカデミアナッツ　唐辛子　こしょう
塩　醤油等

健康管理

病気から愛犬を守るのは、
飼い主さんの知識と気づかいです。

予防できる病気の管理

犬が来てから一週間を目安に動物病院に行き、健康診断を受け、健康管理スケジュールを立てましょう。

1 登録↓一生に一度
　狂犬病予防注射↓一年に一度
2 混合ワクチン↓一年に一度
3 フィラリア症・ノミ・ダニの
　予防↓一定期間
4 不妊去勢手術
5 健康チェック↓毎日
　定期健康診断↓一年に一度

1 登録と狂犬病予防接種

狂犬病予防接種は生後91日以上の
犬に毎年行い、首輪に鑑札と
注射済票をつけることは
法律で義務付けられています。

接種・表示しないと罰金20万円！
狂犬病にかかったら…死亡率100%！

2 混合ワクチン接種

ワクチンを行うことで、命に関わる
感染症を予防することができます。
獣医師と相談して毎年行いましょう。

3 フィラリア症 ノミ・ダニ

蚊によって運ばれる寄生虫です。フィラリア症は、ソーメン状の虫が心臓に寄生する病気で、ひどい場合は死に至ります。

予防薬を投薬しましょう。

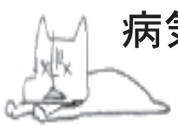
ノミ・ダニは公園や草むら、道路などに沢山存在します。刺されると、痒みだけではなく、命に関わる病気に繋がることもあります。

駆除・予防薬を投薬しましょう。

4 不妊去勢手術

責任ある飼い主の最良の選択。
不妊・去勢は必ず行いましょう。

＜不妊去勢手術をするメリット＞



病気の予防

発情期の出血がない

発情期のストレス軽減

マーキングの減少

攻撃性の低下

望まれない命の減少

5 健康チェック

早い時期に異常を発見し、
病気が悪化する前に治療しましょう。

耳
・よく掻く
・中が臭い・汚れている
・頭をしきりに振る

歯・口
・よだれが止まらない
・出血している
・口臭がひどい
・食べにくそう
・歯が二重に生えている
・歯茎や舌の色が白色や紫色

目
・目やにがたくさん出る
・赤い・白く濁っている
・痒がる・こする

毛・皮膚
・毛が一部だけ抜けている
・痒がっている
・皮膚が赤くなっている

犬種辞典

運動量・遊びの必要量・
留守番の得意・不得意は犬種によって違います。

犬種の基本的な性格

MIX（雑種）はその風貌自体から
近い犬種を予測して参考にしてください。

運動量★→多い：たっぷり必要。
遊び★→多い：一緒に遊んだり、一人遊びが必要。
留守番★→多い：得意。　★の数を目安にして下さい。

和犬

柴・秋田・甲斐・紀州・その他

番犬として飼われてきた歴史からテリトリーを守る意識が強く、体を触られるのが苦手です。
運動量★★　遊び★　留守番★★★

洋犬

愛玩犬　チワワ・シーズー・マルチーズ他

私が一番！と思う性格です。ぬいぐるみのようにかわいいですが、れっきとした犬です。
リードをつけての外での散歩は必要です。
運動量★★　遊び★★★　留守番★

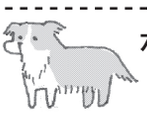
テリア　ヨーキー・シュナウザー
ジャックラッセルテリア他

小動物を狩る様な自分で決めた作業を行いたい犬種です。充分な運動と遊びが必要です。
運動量★★★　遊び★★★　留守番★

猟犬　プードル・ダックス
ビーグル・ラブラドール他

野山を駆けめぐっても疲れ知らずな強靭な体力を持つ犬種です。たっぷりと運動が必要です。
運動量★★★　遊び★★★　留守番★

牧畜犬　ボーダーコリー・コーギー他



人の指示で一緒に作業する事が好きな犬種です。充分に作業欲を満たすことが必要です。
運動量★★★　遊び★★★　留守番★★

闘犬系　フレンチブル・ボストンテリア他

食いついたら離さない気質の犬種です。一緒に暮らすためには本能を開花させないつき合い方が必要です。
運動量★★★　遊び★★★　留守番★★

犬語辞典

犬は言葉を話せないかわりに、体や表情で気持ちを表現します。

犬の気持ちの表現を読み取り コミュニケーションに役立てましょう

【良い気持ち】

あそぼー

体を低くし、前足を伸ばして尾を大きく振る。

うれしい

身体をくねらせて尻尾を振り、身体をすり寄せてくる。

リラックス

全身の力が抜け、尾は自然な状態で下がっている。

【嫌な気持ち】

やるしかない！

前のめりに立ち、背中の毛を逆立て犬歯をむき出して唸る。

どうしよう…

体を低くし、重心は後ろで尻尾を巻き込み背中の毛が逆立つ。

こわいよー

体を低くし、尻尾を下げ、耳は後ろに伏せている。

【カーミングシグナル】

犬が不安や緊張を感じたときに見せる行動。
自分や周りの仲間を落ち着かせて、
安全な状態を保とうという意味です。

鼻をなめる

あくび

地面の臭いを嗅ぐ

体を振る

顔を背ける

背を伸ばす

スキンシップ

無理強いは禁物です。

お手入れの前にまずはスキンシップからはじめましょう。

お手入れの内容

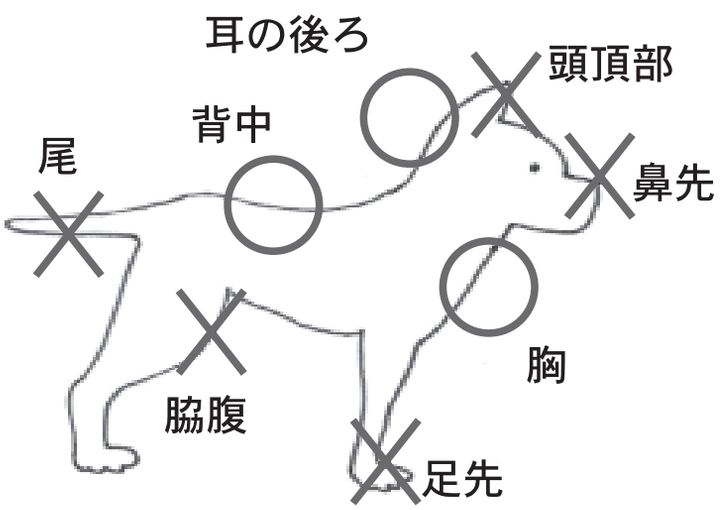
1 ブラッシング　→毎日
　歯磨き
2 シャンプー→定期的
3 ヘアーカット→犬種により
　　定期的
4 耳掃除
　爪切り
　肛門絞り

（無理に自分で行わずに専門家に任せる方が無難です。）

犬のさわられて気持ち良い部分と苦手な部分を理解すること

【良い部分○　苦手な部分×】

犬によって異なる事があります。



【 リラックスさせる方法】

なでる＜ 速さ→ゆっくり
　　強さ→優しく

【スキンシップからはじめよう】

＊体調に配慮しましょう。

○ 散歩や遊び等で
　エネルギーを発散させた後に行う。

○ 落ち着ける静かな場所で行う。

○ 人間も落ち着いて行う。

1 犬を落ち着かせる練習から始める

まず、飼い主さん自身が深呼吸してリラックス。
犬を抱っこ、またはリードを短く持つ。

犬の身体を自分に引き寄せ、
行動範囲を狭くして
ゆっくりとやさしく声をかける。

2 犬の身体をさわる練習

フードを少しずつかじらせながら、
背中など、右の図で示すような気持ち良い部分
を優しくさわる。

3

背中をなでている手をそのままスライドさせ、
尾・耳・足先など苦手な部分もさわるようにする。

＊さわられない箇所があればただちに
　専門家に相談しましょう。

　無茶をしてさわれなくなることの方が問題です。

ここまで犬が平気だったら
次のステップに進みましょう

お手入れ

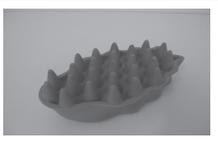
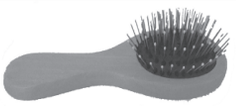
知っておきたい基礎知識

無理強いは禁物です。

【ブラッシング】

犬の健康や飼い主とのスキンシップに役立ちます。一緒に生活するためには清潔を保つようにしましょう。

ブラシの種類

短毛種	 ラバーブラシ
長毛種	 ピンブラシ コーム

○ 犬の毛質や長さにあったブラシ・使い方を必ず専門家に確かめましょう。

1 犬にブラシを確認させる

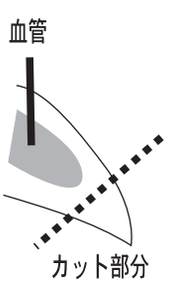
ブラシをかじる時
嫌がる時
↓
フードを使う←

2 やさしく背中からスタート

ごほうびとして
退屈しのぎとして

○ ブラシへの力の入れ方が強かったり、間違ったブラッシングをすると、痛がったり、嫌がります。

【爪切り】



【耳の手入れ】

耳の掃除はコットンをあまり奥まで入れず、見える範囲の耳垢をそっと取り除くだけにします。

爪切り・耳の手入れは無理をすると傷めることがあるので、専門家に任せる方が無難でしょう。

【歯磨き】

犬も人間と同様に歯石がたまると歯周病などの病気を引き起こします。予防のためには、歯磨きが必要です。

ブラシの種類

初心者	ガーゼ
慣れたら	歯ブラシ ペースト

1

① 犬にブラシを確認させる。

② 一瞬歯にあてる。

③ 嫌がらなければ唇をめくる。

④ 歯ブラシに専用ペーストをつけ、なめさせる。

⑤ 歯ブラシでペーストを歯ぐきに塗るようなつもりで磨く。

注意事項

力の入れすぎに注意！

犬の歯ぐきは人よりもやわらかいので、やさしく磨きましょう。

ガーゼで行う場合、犬が飲み込まないように！

○ 無理矢理しない。

○ できない場合は歯磨き用おもちゃで遊ばせる。

【シャンプー】

ノミやダニを防ぎ、皮膚病を予防するためにもシャンプーが大切です。

頻度→月一回程度

湯の温度→38度

場所→お風呂場

洗う順序

① ブラッシング

② 湯洗い③ 肛門絞り

④ シャンプー⑤ すすぎ

⑥ リンス・すすぎ

⑦ よく乾かす

いきなりシャワーを頭や顔にかけるのは怖がる原因になるのでやめましょう。

しつけ

人と犬が快適に安全に暮らすために、全ての犬に必要です。
社会で必要なルールやマナーを教えていくことです。

しつけの方法

① 人にも犬にも安全な方法
② 家族みんながができる方法
③ うちの子にあった方法

以上の方法で行いましょう。

【しつけの前に出来ること】

1予防/管理

怒る前に
されて困るもの・事などは、
犬にさせないように管理する。

叱らなくても良くなる。

叱るだけのしつけ

信頼関係を壊しかねません。

犬にとっては、叱るだけでは何をすればいいかが理解できません。さらに叱られることで、嫌なことと飼い主さんを結び付けてしまいます。

叱ってばかりいると

・飼い主を避ける
・飼い主に攻撃的になる
・無気力になる

ようになります。

【ほめるしつけ方】

2 正しい行動を教える

例）トイレはここでしてね→連れていく

3 ほめ言葉

「えらいね～」
「GOOD」

上手く出来たらすかさずほめ言葉を与える。

4 ごほうび

ごほうびを与える。

ほめる＝犬が喜ぶことをごほうびに使う。

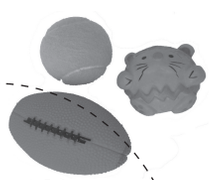
あなたのワンちゃんは何が好きですか？
ほめ言葉と一緒にごほうびを与える。

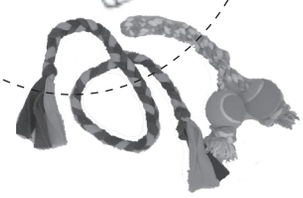
【ごほうびの種類】

おもちゃ

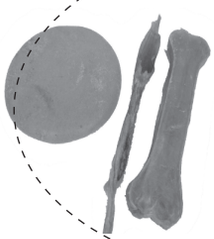
声
表情

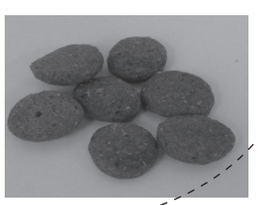
一緒に遊ぶ





フード





抱く
なでる

社会経験

対象物に慣れさせる

家に来た日から2歳齢までの成長期の間継続して社会経験をさせていくことが大切です。

社会に慣らすと、今後の犬との生活がより楽しくなります。

対象物の例

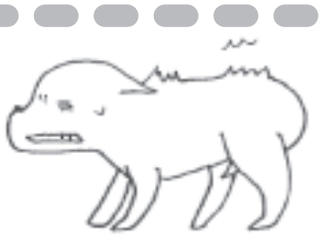
屋内	新生活	
	物音	ドアチャイム 風音・雷など
	来客	郵便配達など
外	犬・物	バイク・車 目新しい物
	人	老人・子供

対象物への慣らせ方チャート

1 対象物を怖がる P19

Yes → 2 怖がるそぶりを見せる

- こわい！びくびく



体を低くし、重心は後ろで尻尾を巻き込み背中の毛が逆立つ。

- おどおどちょっぴり怖い

体を低くし、尻尾を下げ、耳は後ろに伏せている。

- どきどきそわそわ

上２つほどではないが、体と眼がこわばっている。

No → P25 ほめる！他の対象物にもチャレンジ

【怖がらせない人の動き方】

○ 犬の上から覆いかぶさらない。

上からの手よりも下からの手に。

○ 犬の前で急な動きはしない。

○ 嫌がるときはやめる。

3 対象物から引き上げる

4 今回はココでおしまい

犬が反応しないくらいの距離、小さい音などから繰り返しチャレンジする。

無理せず、焦らないことが大切。

5 「こわい！」になる前の様子を観察し早目に切り上げる。

6 たくさんほめる

大丈夫になるまで無理せず繰り返す。

焦らず気長に行うことを心がける。
たくさんほめることを忘れずに！

7 自分から回復

8 ほめる

少しずつ様々な対象物にチャレンジする。
ただし無理強いは禁物。

「大丈夫」という経験を積むことが大切。

ほめることを忘れずに！

あまがみ

噛んで確かめる行為は子犬が成長していく過程では正常なことです。

あまがみする理由

○ 歯茎のかゆみ
○ 歯の生え変わり
○ 好奇心
○ かまってほしい

お約束 ○ 犬を叱るときには

・口周りを つかまない。
・口の中に手を突っ込まない。
・叩かない。

叱ることの弱点

いけない事を教えるのは必要ですが、叱るだけでは問題が大きくなるだけです。

痛い事をされる人の手は怖い！
← さわられる事に臆病になる事もある。
← 手を怖がり、先制攻撃する事もある。
← 事態が悪化
← 本気で強く噛むようになる危険性。

【犬が手・足・服の裾などをかじってしまったら】

＊次の学習を続けてみて、生後六ヶ月頃になってもあまがみがひどい場合は専門家に相談しましょう。

1予防　まず欲求を満たす。

犬の噛みたい欲求を満足させる方法

○ 犬用の噛んでもよいおもちゃを３種類以上用意する。
（ナイロン製の骨型の物・ゴム製で中にフードが入る物
時間のかかる歯ごたえのあるガムなどの市販品など。）

○ 噛んでいいおもちゃをかじっている時にほめてあげる。

2教える①　いたい!!を教える。

人が「いたい!!」と言うと遊びが終わることを理解させる方法

① あまがみをされたらすかさず「いたい!!」とはっきり言う。
② すぐに手を引っ込めて遊びをストップ。
　・服を噛まれたときも同様。
　　直後に苦味スプレーを服に吹き付けるのも効果的
③ 噛むことをやめて落ちついたら遊びを再開する。

3教える②　噛んだら大好きな人が消えてしまう事に気づかせる。

遊びをやめるだけでは「いたい!!」が理解できない時には

① あまがみ時は「いたい!!」とはっきり言う。
② 犬を残して黙って部屋から出る。
③ ２０秒後、犬に声をかけないで部屋に戻る。
④ あまがみをしなくなるまで繰り返す。

破壊行動

子犬期の破壊行動はエネルギーの発散のために行います。
飼い主が上手に発散させることが大切です。

破壊行動する理由

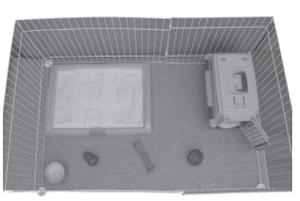
○ 歯茎のかゆみ・歯の生え変わり
○ 好奇心
○ 退屈・エネルギー発散

犬の安全が第一！

1 予防

○ かじられて困るものは、犬の届かない所に置き、片づける。
○ 動かせないものには苦みスプレーを使うと良い。
○ たくさん運動させてエネルギーを発散させる。

2 管理



○ 目を離すときは、安全な場所で留守番させる。
○ 留守番場所にかじってもよいおもちゃを入れて、退屈させない工夫をする。

3 道具

○ 噛んでもいい
おもちゃを与え、
かじりたい欲求を満たす。

跳びつき

跳びつきは犬の挨拶表現です。犬のうれしさを上手に受けとめ
犬が落ち着くようにもっていきます。

跳びつきする理由

○ 動く物に興味がある
○ 人の口をなめたい
○ 楽しい・うれしい

1 予防

○ 老人・子供などは転倒すると危険なので、一時的に、ハウスなどで管理する。しかし、入れっぱなしは避ける。

○ 時間のあるときには十分に遊んでエネルギーを発散させる。

2 管理

① 散歩・来客時にはリードをつける。
② いざという時は、リードを足で踏んで短くして犬が跳びつくことができないようする。
③ ハウスに入れておくことも一つの方法。

3 無視

跳びついても反応しない

うれしくて跳びついているのだから
「ダメ！ダメ！ダメ！」
「おすわり、おすわり」と大声で騒いでもムダ！！

犬が 跳びつく
→人は 無視
→犬が 落ち着く
→人は ほめる♪

犬が落ち着いて跳びつくことに
興味がなくなるまで繰り返す。

散歩に行こう

小型犬や室内犬も
すべての犬にとって散歩は必要です。

散歩が必要な理由

○気分転換

○運動・エネルギー発散

○社会経験

＊散歩中に犬同士で遊べなくても、子供・他人に犬をさわってもらうなどができなくても気にする必要はありません。社会経験のページに戻り、焦らず、少しずつ慣らして行きましょう。

【守ろう散歩の社会マナー】

排泄はできるだけ家で済ませてから
散歩に行くようにしましょう。

・ウンチは必ず持って帰る。

・オシッコの後は水で流す。

・リードは絶対に放さない。

・公園などの水道の蛇口から
直接水を飲ませない。

・自転車で引く散歩は止める。
犬の体調に考慮する事が大切です。
マナーとしても排泄に気づきにくく、
排泄をしながら走っている犬も見かけます。

・子供に責任を持たせない。
子供だけでの散歩は危険なので、大人が同行
するようにする。

・いきなり他の犬や人に近づけない。

散歩の内容

散歩は気分転換・運動・エネルギー発散・社会経験を通して飼い主との絆づくりの場とし、これらの割合を表のように配分すると問題行動を予防する効果があります。

【散歩全体の割合】

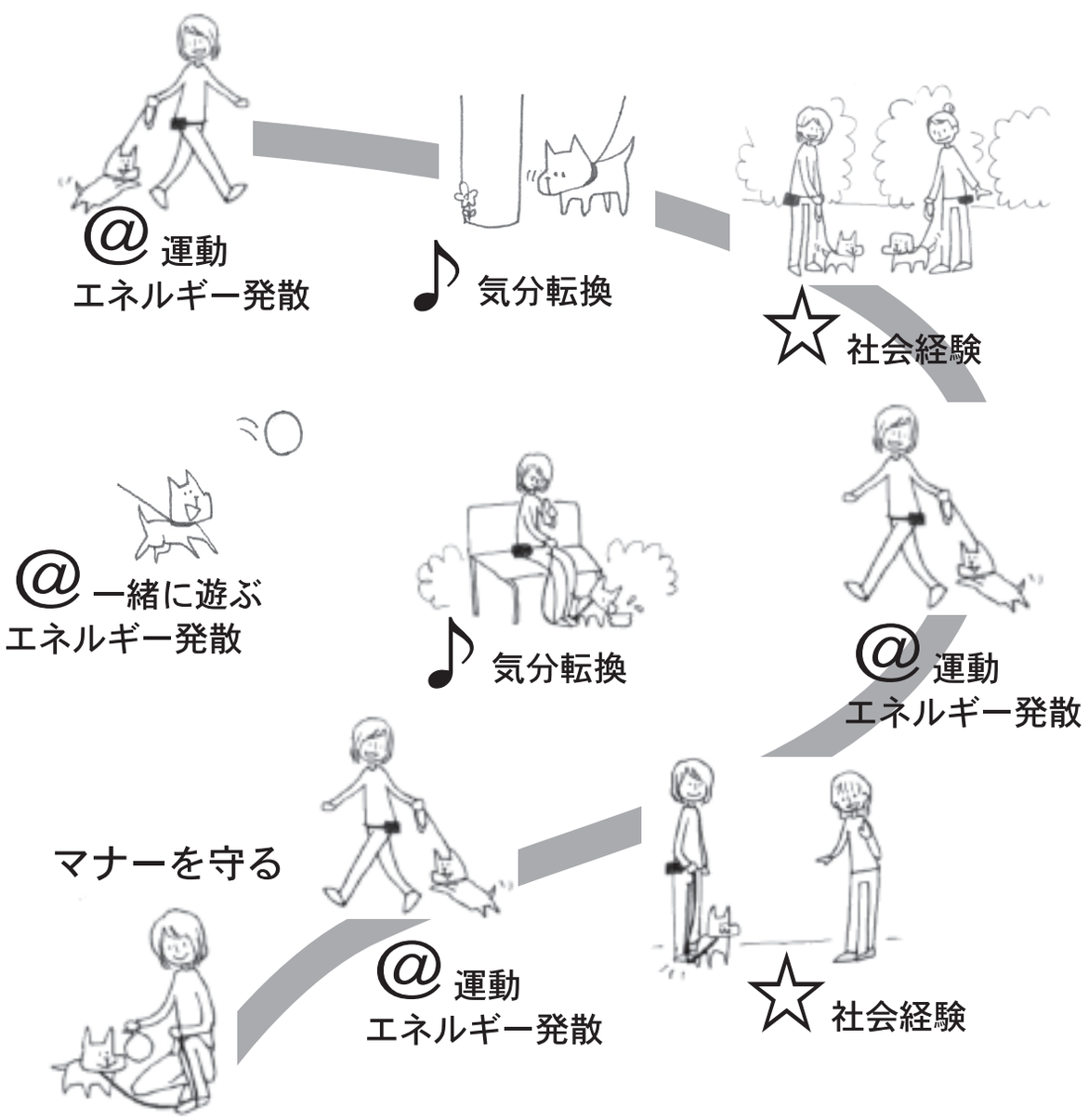
○ この割合は犬の年齢によってかわります。

＊子犬・・・社会経験が多め

＊老犬・・・気分転換が多め

＊成犬の場合

☆ 社会経験	@ 運動 エネルギー発散 スタスタ歩く	♪ 気分転換 臭い嗅ぎ
2 割	6割	2 割



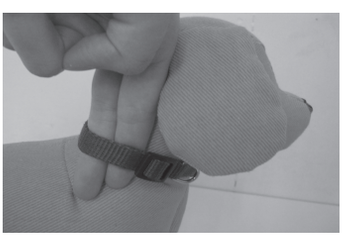
散歩に行こう　目安と方法

散歩の前の確認

散歩の前には首輪や胴輪が抜けないように毎日チェックしましょう。

首輪のサイズ

指が2本入る位が目安です。



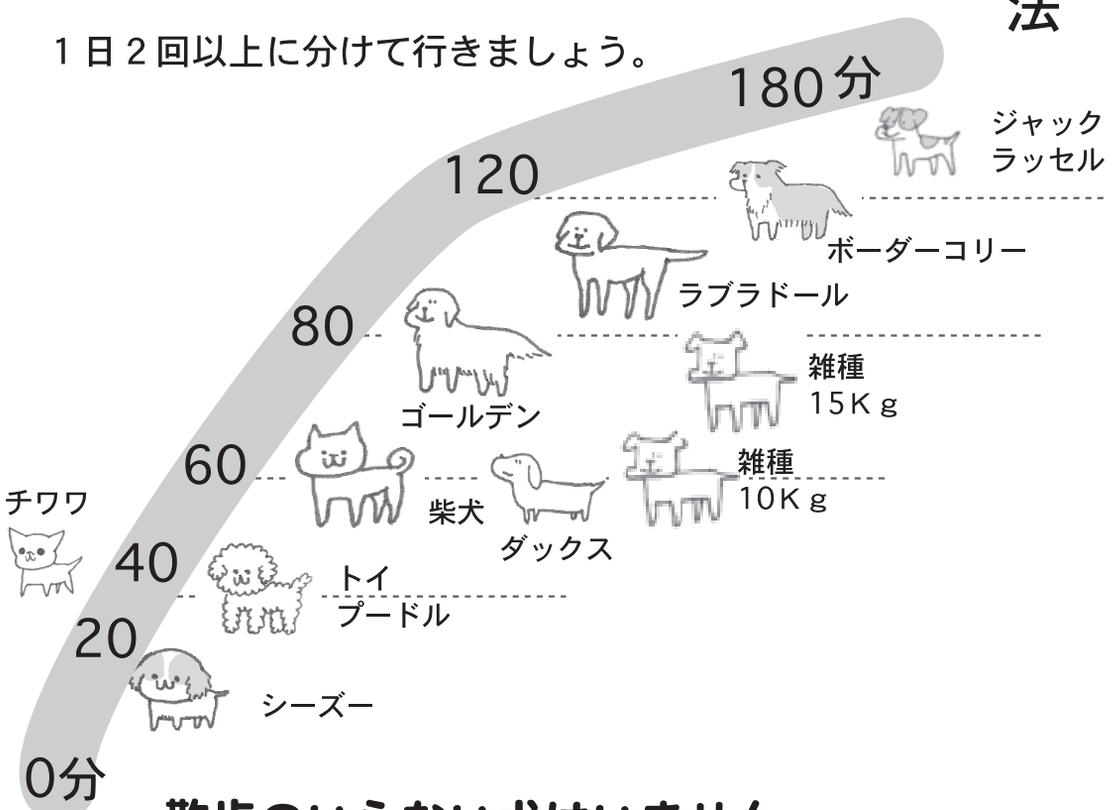
散歩に持っていく物

○首輪（胴輪）とリード
○ウンチ袋・飲み水・排泄処理用の水
○ごほうび用のおやつ
○ロングリード（伸縮性リード）
　ロングリードや伸縮性リードは広い公園など安全な場所だけで使いましょう。

【散歩時間の目安】

犬種や年齢、天候などによって異なりますが、散歩から帰ったときに軽く座り込んで、ハアハアと息づくくらいが適量の目安です。

1日2回以上に分けて行きましょう。



散歩のいらない犬はいません。

【散歩中の困り事の対処法】

リードを噛ませない対処

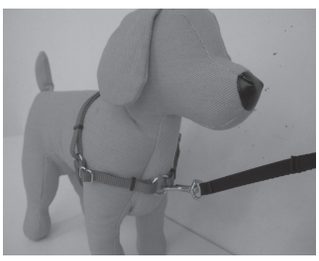
○ リードをもう一本つけて歩く。
○ おもちゃなどを鼻先に吊しながら、おもちゃで気をそらせて歩く。
○ 苦い味のするスプレーをリードにかけておく。

跳びつかせない対処

○ 余計に興奮するので一緒になって騒がない。

① その場で立ち止まってリードを低い位置で短く持つ。
② 犬が落ち着いてから静かに歩き出す。
③ じゃれて裾を噛む場合も同様。

引っ張らせない対処



○ 引っ張られたら止まって方向を変える。
○ 飼い主が主導権をとり散歩をリードする。
○ 強い引っ張りには＊イージーウォークハーネスなどを使ってみる。

＊サイズ調整が重要です。
専門家の指導のもとで使いましょう。

☆歩かない場合は専門家に相談しましょう。

拾い食いをさせない対処

予防

○ 落ちている危険な物は、飼い主が先に見つける。
○ 飼い主が犬より先に見つけて避ける。

誘導

○ 良いものは道に落ちているのではなく、飼い主の手からもらうものと思わせる。
→散歩中におもちゃ・フードで気を引きます。

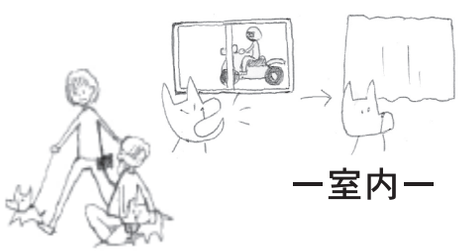
やめさせたいムダ吠え

1予防 エネルギー発散

有り余ったエネルギーが「吠え」につながっている場合もあります。たっぷりのお散歩でエネルギーを発散させてあげましょう。目安はお散歩から帰ったら犬がハアハアと舌を出し満足げにゴロンと寝そべるくらいです。心地よい疲労で眠ってしまえば、ムダ吠えも少なくなるでしょう。

2管理 視線管理

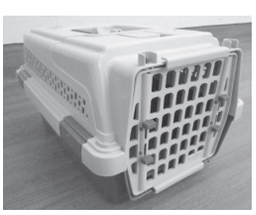
犬が吠えるのは、気になるモノを見つけた時がほとんどです。吠えさせないためには、気になるモノを見させないのがイチバン！です。



ー室内ー

ー散歩中ー

○ ハウス管理



クレートなどで犬が気になるモノを見ずに済むように管理することもできます。来客時にはハウスに入れておくことも一つの方法です。

○ ムダ吠え対策グッズ

スプレー式や音・振動タイプのムダ吠え防止道具があります。吠えるとスプレーや音・振動が出て犬がビックリして吠えを止めます。

3慣れ

慣れれば平気

特定の音や対象に反応したり、警戒して吠えているのなら、生活音の入ったCDを小さい音からかけてみたり、チャイムをならしてみたり、チャイムを鳴らしてフードを与えてみます。

散歩中に吠える

散歩中に人や犬に吠えるなら、最初は遠くで見かけたときにフードを与え、慣れるに従い距離を縮めて「気になるモノ＝良いことがある」と印象を変えていきます。

社会経験のページを参考にしてみましょう。

4号令 おいで・おすわり

犬が気になる対象に夢中になっているときに、飼い主さんの声は耳に届いているでしょうか？
「おいで」「おすわり」で飼い主さんに注意を向けられれば、吠えをコントロールしやすくなります。

【番犬編】

『ありがとう』

吠え続けないようにする事が肝心。知らせてくれたら「ありがとう」と言って役目を褒めてあげましょう。

【要求吠え】

要求はすぐに応えてしまうと、吠えは更に激しくなります。
無視をすることが基本です。
無視できないときは「おすわり」の指示を出してから要求に応えるようにしましょう。

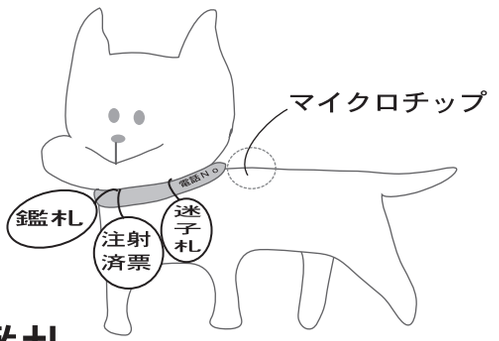
まいご対策

お家にまだ慣れていないときこそ要注意です。

【迷子にならないために】

飼い犬に鑑札・狂犬病予防注射済票・迷子札・マイクロチップを装着することで、迷子捜索する時の手がかりになります。

お約束



○ 鑑札 狂犬病予防注射済票をつける。

住んでいる市町村へ犬の登録をする義務があります。

○ 迷子札をつける。

首輪に飼い主の電話番号を書き込んだ札を常につけておきましょう。

○ マイクロチップを装着する。

体内に装着するため、首輪が外れた時愛犬の身元がわかります。動物病院等で装着できます。

迷子になった場合

1日経つと遠くまで移動します。直ちに、近隣の警察署・保健所・動物愛護センター・近くの動物病院に連絡を入れ、迷子犬チラシを貼らせてもらうなど協力をお願いしましょう。

迷子犬チラシ

チラシの内容は最近の写真・不明場所・不明日時・犬種・体重・名前年齢・毛色・性別・連絡先などです。付録の迷子犬チラシを利用しましょう。

＊迷子犬チラシは見つかったらお礼を言い取り除きましょう。

飼い主チェック

心がけです。チェック☑してみましょう。

犬の安全・健康、社会でのマナーのために
いつも全部出来ているようにしましょう。

飼育の基本

□ペット飼育可能の住まいに住んでいる
□飼い犬の登録をし、鑑札をつけている
□毎日、散歩に行ったり、遊んだりしている
□犬の居場所は常に清潔にしている
□犬との生活を心から楽しんでいる

健康管理

□不妊去勢手術をしている
□毎年、狂犬病予防接種、混合ワクチン接種をしている
□毎年、ノミ・ダニ、フィラリアの予防をしている
□愛犬の体重管理を適切にしている

食餌

□犬の水は毎日替えている
□成長段階にあったフードを与えている
□残ったフードを置きっぱなしにしていない

お手入れ

□全身を嫌がらずに触る方法を知っている
□毎日、ブラッシング、歯磨きを心がけている
□定期的にシャンプーをしている

しつけ

□ほめて楽しくしつけている
□決められた場所でトイレができる
□愛犬が吠えた時、対処を心がけている。
□困った時はしつけ相談を利用する

マナー

□外では必ずリードをつけている
□排泄物はきちんと処理している

あとがき＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

この冊子は、平成２２年４月から平成２３年７月にかけて開催した「神戸市譲渡基準等見直し検討会」の中で、譲渡後のフォローアップ対策の一つとして提案され、作成したものです。現在の行政の保護施設などで行われている譲渡の現状を考え、必要だと思われる情報をできるだけわかりやすく伝えるように努めました。この冊子を通して、私たちが目指している「人にも、動物にも、社会にも、幸せな譲渡」がより一層進んでいくことを願ってやみません。また、この冊子を作成するにあたり、下記のとおり多くの方々のご協力をいただきました。心より感謝申しあげますとともに、今後ともご指導、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

公益社団法人　日本動物福祉協会ＣＣクロ
北村美代子　伊藤美香　甲斐晶子

制作協力　日本獣医生命科学大学　獣医保健看護学科臨床部門　パピーゼミ

<原案製作>船本 美代子・岡田 友里香・石田 紗恵
山下 好・山崎 泉・山田 千沙・沼崎 恵美・竹間 綾子
<イラスト>山下 好　<データ製作>山崎 泉
撮影協力　ケーナイン・アンリミテッド

編集　水越美奈・中塚圭子（監修）
大畑奈緒美　（デザイン・レイアウト　O·T　DECO　）
山口千津子　北村美代子　伊藤美香　甲斐晶子　湯木麻里
松田早苗

今日から始める　犬の飼い方

著者　神戸市譲渡基準等見直し検討会
平成24（2012）年3月1日

発行者　公益社団法人　日本動物福祉協会
〒１４１－００２２　東京都品川区東五反田２－６－５ フロインデ2F
ＴＥＬ：03-6455-7733　　ＦＡＸ：03-6455-7730
http://www.jaws.or.jp/

ⓒ公益社団法人　日本動物福祉協会　2012
本書の内容の一部または全部の複写・複製・転写を禁じます。
複写・複製・転写をご希望される場合は上記発行者にご連絡下さい。

＜健康状態について（続き）＞

フードの種類 （量・回数）	
現在の 健康状態	
病　歴 （常用薬）	

＜連絡先について＞

飼い主さんの情報	名　前	
	住　所	
	電話番号	
	携帯番号	
かかりつけの動物病院	動物病院名	
	電話番号	
しつけインストラクター	インストラクター名	
	電話番号	
地元の保健所（　　保健所）	電話番号	
メ　モ		

いつ起こるかわからない・・・

動物と一緒に
避難しましょう。

緊急災害時
同行避難袋チェックリスト
・
＿＿＿＿ちゃんの健康データ

動物の写真を入れましょう

（飼い主さんも一緒に写っているもの）

公益社団法人　日本動物福祉協会
http://www.jaws.or.jp

避難袋のチェックリスト

緊急災害時に備えて、動物と同行避難をする際に
必要な物を日頃から準備しておきましょう！

＜あると良いもの～基本型～＞

□フード７日分（缶詰も含める、特別食を与えている場合はそれ以上）
□リード（猫、小動物用のハーネス）　□水
□フードと水を入れる器
□猫用トイレの砂、トレイ　□救急セット
□ペットシーツ　□フン処理袋
□ウェットティッシュ、ティッシュ　□ゴミ袋
□おもちゃ　□タオル　□キャリー、ケージ
□その動物が普段使っている臭いのついた物
□動物の健康情報を記録している物
（動物を第三者に預ける際に必要になります）
□動物の写真（飼い主さんと一緒に写っている写真も用意しましょう）

・いざという時の為に、身元確認が出来るものを身につけておきましょう。
例）鑑札・マイクロチップ・迷子札

・獣医師に処方されている薬や処方食も忘れずに持ちましょう。
・救急セットの中身(例)
（伸縮性のある包帯、サージカルテープ、ガーゼ、ピンセット、はさみ、爪きり、ワセリン、消毒薬（刺激の少ないもの）、ｻﾗﾝﾗｯﾌﾟ等）

・避難袋の中の物は定期的に入れ替えをして、確認をしておきましょう。
・猫を入れる洗濯ネットがあると、いざという時に安心です。

動物の健康情報

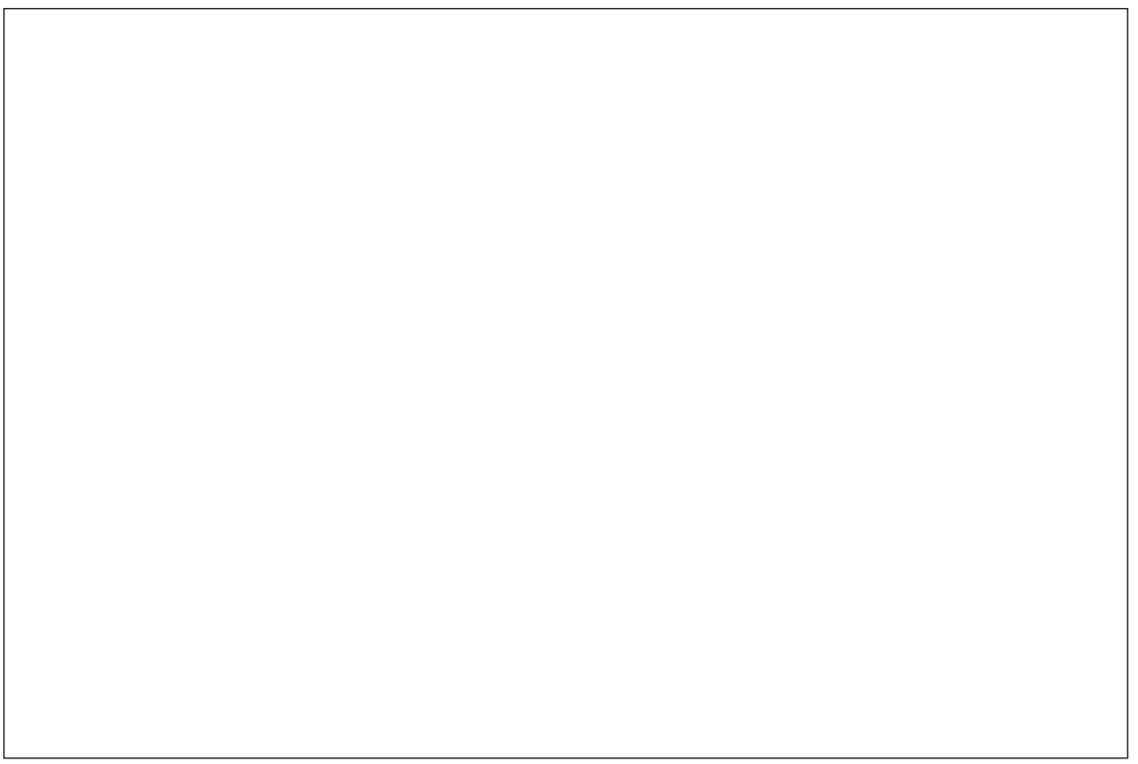
動物の種類 (犬・猫・ウサギ等)		動物の品種 （犬種・猫種等）	
色		呼び名	
性 別	オス　・　メス	生年月日	年　月　日
大きさ （体重）	大　・　中　・　小 （　　kg）	不妊・去勢手術	済　・　未
犬鑑札登録番号		飼い方	室内　・　屋外
マイクロチップ	有　・　無	マイクロチップ番号	
性 格・特徴			

＜健康状態について＞

		（　　年）	（　　年）	（　　年）	（　　年）
犬	狂犬病予防接種 接種日	月　日	月　日	月　日	月　日
	混合ワクチンの 種類と接種日	種類 （　　） 月　日	種類 （　　） 月　日	種類 （　　） 月　日	種類 （　　） 月　日
	フィラリア 検査結果	陰性　・　陽性	陰性　・　陽性	陰性　・　陽性	陰性　・　陽性
	フィラリア予防	済　・　未	済　・　未	済　・　未	済　・　未
猫	猫エイズ検査日と 結果	月　日 陰性・陽性	月　日 陰性・陽性	月　日 陰性・陽性	月　日 陰性・陽性
	猫白血病検査日と 結果	月　日 陰性・陽性	月　日 陰性・陽性	月　日 陰性・陽性	月　日 陰性・陽性
	混合ワクチンの 種類と接種日	種類 （　　） 月　日	種類 （　　） 月　日	種類 （　　） 月　日	種類 （　　） 月　日

犬を探しています

お心あたりのある方はご連絡お願いします。



不明日時　　年　　月　　日　　時頃

不明場所

犬の名前

犬種

性別　　年齢　　体重

犬の登録番号

狂犬病予防注射済票番号

マイクロチップ番号

特徴（首輪の種類）その他
性格

飼い主連絡先

メモ帳